

## 令和7年度第1回敦賀市総合教育会議 議事録

1. 日 時 令和7年10月8日(水) 15時00分～16時15分

2. 場 所 市役所2階 消防講堂

3. 出席者

	市 長	米 澤 光 治		
	教 育 長	花 木 秀 実	教育長職務代理者	岸 本 松 則
	委 員	中 宮 智 子	委 員	宮 川 和 彦
	委 員	西 島 由佳里		
事 務 局	教育委員会事務局長	山 田 博 道		
	教育総務課長	中 川 有 希	学校教育課長	長谷川 大 紀
	生涯学習課長	鈴 木 一 良	図 書 館 長	永 田 恵 美
	少年自然の家所長	石 田 泉	学校教育課長補佐	川久保 洋 子
	教育総務課総務係長	刀 根 慶 太	教育総務課事務	小 串 康 子

4. 内 容

(1) 開 会

(2) 市長あいさつ

- ・ このたび新たにご就任いただいた西島委員については、本日はご就任間もない中でのご出席となるが、どうかこれからの本市の教育の推進にお力をお貸しいただきたい。新しい体制のもとでの最初の会議となるが、皆さまの立場や経験を生かした多角的な視点からの意見をお願いしたい。
- ・ 本日は、敦賀市の教育・学術及び文化の振興に関する施策の基本的な方針である「教育大綱」の改定について協議をいただくが、是非とも忌憚のないご意見を頂戴したい。

(3) 協議事項：敦賀市教育大綱の改定について

◆ 事務局説明

資料1・2・3に基づき教育総務課より説明

◆ 補足及び主な意見・質疑

[ 教育長 ]

部活動の地域移行の目的が「教職員の働き方改革」から「少子化による部活動の継続」に変わってきているので、書き方を工夫する必要がある。今後、教育振興基本計画を作成する際にはそのあたりを踏まえたい。

[ 岸本委員 ]

教育大綱・教育振興基本計画に基づき、毎年教育委員会は施策の評価（事務の自己点検評価）を行っているが、毎年施策と計画目標の関連性や評価について指摘を受けていると思う。今後教育振興基本計画を作成する際には、施策の評価が行えるよう「アウト

カム」の視点を持って施策検討や目標設定等を行ってほしい。また、基本施策⑧について、「働き方改革」とあるが施策内容が不十分だと感じる。

[ 学校教育長 ]

「働き方改革」の施策内容については基本計画作成の際に施策内容を充実させる。

[ 中宮委員 ]

子どもたちが自分たちの可能性を認識できることが大切。学校だけでなく家庭教育も重要。幼少期からの教育により打たれ強い子どもを育てられれば、不登校対策にも繋がると思う。

[ 宮川委員 ]

いじめの問題について、先日のいじめ重大事案をどのように捉えて今回の大綱の表現にしたのか説明いただきたい。

[ 教育長 ]

現在、いろいろな仕組みや意識改革に取り組んでいる。組織対応力の強化というところが1つのポイントと考えている。ここでいう組織とは、学校や教育委員会だけでなく、関係機関も含まれている。

[ 岸本委員 ]

基本施策⑤の施策内容が全て対症療法となっている。思いやり教育や、人権教育など、根本治療となる部分についても記載が必要。

[ 学校教育長 ]

今後基本計画作成の際に道徳指導や人権教育についても記載していく。

[ 西島委員 ]

全体として分かりやすい表現になっていると思う。学校現場が子供にも、先生にとっても健やかな場所であってほしい。先生が病気で休まれることも聞くようになった。子どもの安心のためには、先生のケアも大事だと感じる。

[ 事務局 ]

いただいた意見を踏まえて教育大綱案を修正し、教育委員会定例会等でお示しする。

(4) その他           なし

(5) 閉 会